

令和 6 (2024) 年度道事業について

総事業費 : 5,980 千円

日本遺産「炭鉄港」広域連携推進事業【予算額 : 5,138 千円】※負担金除く

- 炭鉄港地域活性化戦略(仮称)の策定 (新規)
 - ・ 次期地域活性化計画を見据えた長期的な地域戦略の策定
- 日本遺産認定5周年フォーラムの開催 (新規)
 - ・ 日本遺産認定5周年を記念したフォーラムを岩見沢で開催 (12月頃予定)
- 教育旅行誘致イベントへの参加 (新規)
 - ・ 令和5年度制作のパンフレットを活用し、観光振興機構主催の教育旅行誘致イベント参加
- 共通サインの設置 (継続)
- JRヘルシーウォークとの連携 (継続)
 - ・ イベントウォークでのPRブース設置
 - ・ ガイド付きミニツアーの実施
- 出前講座 (継続)
- その他地域プロモーション (継続)

日本遺産「炭鉄港」食文化普及啓発事業【予算額 : 842 千円】

- 炭鉄港めしフェスタの開催 (継続) 【事業費 : 842 千円】
 - ・ 岩見沢情熱フェスティバルでの炭鉄港めしフェスタ開催
 - ・ オータムフェストへの出展

主な事業

事業名	炭鉄港地域活性化戦略(仮称)の策定
予算額	2,309千円
【目的】	令和7年度～令和12年度の取組の指針となる戦略の作成
【事業内容】	・次期地域活性化計画のベースとなる地域戦略の策定 ・検討会議の実施
事業名	日本遺産認定5周年フォーラム
事業費	462千円
【目的】	令和6年5月に日本遺産認定5周年を迎えることを記念したフォーラムの開催
【事業内容】	・特別講師による講演、団体による事例発表
事業名	教育旅行誘致イベントへの参加
事業費	319千円
【目的】	道内、道外の学校を対象とした教育旅行誘致
【事業内容】	・令和5年度に作成する教育旅行誘致パンフレットを活用し、観光振興機構が実施する商談会に参加する
事業名	共通サインの設置
事業費	508千円
【目的】	構成文化財に共通サインを設置し、観光客のストーリー理解度を高める
【事業内容】	・看板未設置地域への共通サイン設置
事業名	JRヘルシーウォーキングとの連携
事業費	100千円
【目的】	炭鉄港の周知・普及啓発を目的とした炭鉄港コラボキャンペーンの実施
【事業内容】	・スタンプラリーの実施 ・謎解きイベントの実施
事業名	出前講座
事業費	150千円
【目的】	学校や団体への講師派遣による次世代の担い手育成
【事業内容】	・学校や市民講座への講師派遣
事業名	その他地域プロモーション
事業費	1,290千円
【目的】	炭鉄港の普及啓発
【事業内容】	・日本遺産フェスへの参加 ・看板未設置地域への共通サイン設置
事業名	炭鉄港めしフェスタの開催
事業費	842千円
【目的】	炭鉄港めしを切り口とした炭鉄港の広報、普及啓発
【事業内容】	・炭鉄港地域や札幌圏で実施されるイベントへの出展料を補助する